

治験へのご協力について

治験とは国から薬として承認を受けるために行う臨床試験のことをいいます。治験では、新しく開発された薬の人の有効性(効き目)や安全性(副作用)などを確認します。現在、世界中で数多くの薬が使われていますが未だに有効な治療薬がない病気も多くあります。これらの病気に対しては効果のある新しい薬の開発が必要です。そのため世界中で新しい医薬品の開発を目指して治験が行われています。

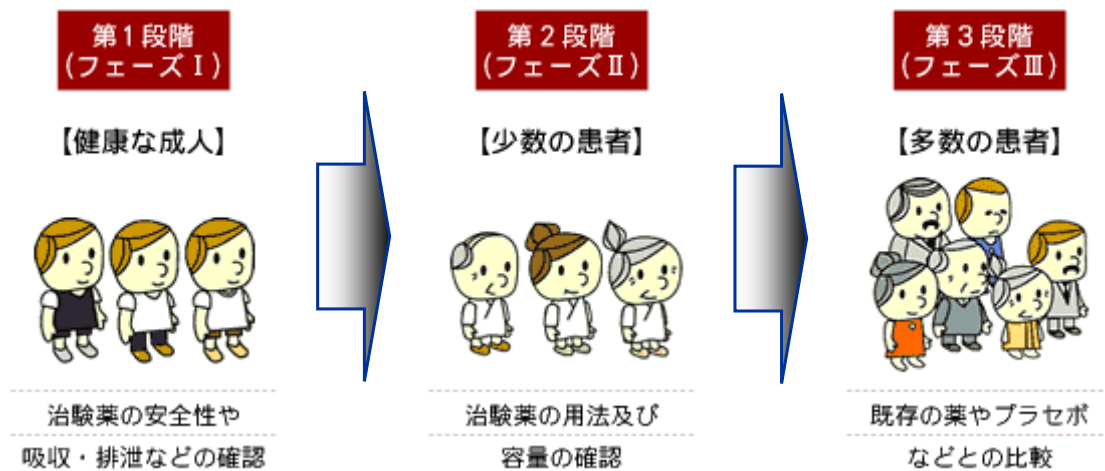
しかし、医薬品の開発は医師・歯科医師や研究者のみでは出来ません。医薬品を開発するには患者さんのご理解とご協力が是非とも必要です。すなわち、患者さんが治験への参加を通してご協力いただくことにより優れた医薬品開発につながります。当院でも患者さんが安心して治験にご参加いただけるように活動しておりますので、新しい薬を世に送り出すために是非ともご協力お願いいたします。

当院では科学性、倫理性、信頼性の備わった質の高い治験を実施することを目指して、さまざまな施策を行っています。当院で実施する治験には専門の医師の他に治験コーディネーターと呼ばれる専属のスタッフが関与し、スケジュール管理や患者さんのケア等に取り組んでおります。

治験実施分野は気分障害(うつ病、抑うつ状態、躁状態、不眠症、統合失調症などの精神神経疾患)に関するものです。

治験の流れ

治験にもステップがあり、通常下記のような3つの段階があります。各段階のデータをすべてとりまとめ、厚生労働省に承認申請を行い、厳正な審査をパスし、承認されたものだけが一般の医療機関で新薬として使われるようになります。



当院では主に患者さんを対象とした第2相試験、第3相試験を中心に治験を実施しており、年間約数十名程度の入院・外来患者さんにご協力いただいております。

【治験参加のメリット】

治験は、あくまで参加する方の「本人の自由意志」に基づいて行われますが、治験に参加いただいた場合のメリットとして、概ね次のようなことがあげられます。

1. これまでによい薬がなかった場合、新しい治療を受けるチャンスがあります。
2. 経験豊富な治験担当医師による丁寧な診察を受けることができます。
3. 一般の診療に比べ、よりきめ細かい検査が行われるため、ご自身の病気の状態を詳しく知ることができます。
4. 治験薬の費用や治験薬を服用(他に注射など)している間の検査費用は支払う必要がありません。そして、何よりもかけがえのないことは、「次の世代によりよい薬を残すために協力する」という社会貢献ができる点にあります。